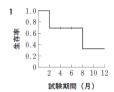
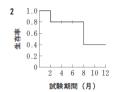
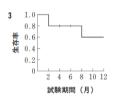
## 100-193

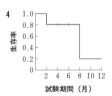
## 問題文

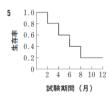
カプラン-マイヤー法を用いて表した生存曲線として、正しいのはどれか。1つ選べ。

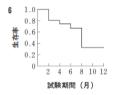












## 解答

2

## 解説

2ヶ月時点で、リスクが 1/5 です。つまり、生存率は、 1 - 1/5 = 4/5 = 0.8 です。(この時点で、選択肢 1 は誤りです。)

4,6ヶ月時点での打ち切りケースについては、以降からは被験者として除外します。

8ヶ月時点で、まず、残っている被験者は、死亡した人、及び、打ち切りケースを除外するため 2人です。そして、そのうちの1人が死亡したのだから、8ヶ月時点でのリスクは 1/2=0.5 となります。すると、8ヶ月時点での生存率は、 $0.8\times0.5=0.4$  です。

以上より、正解は2です。

ちなみに、打ち切りケースがあったことは、選択肢 2 の図中にある小さな縦線で表現されます。これをひげと呼ぶこともあります。